

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 6

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	リスク
発生場所 (その他)			
関連したもの	その他	発生内容の分類	C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク
		自殺	

発生内容

隔離室のトイレの上に立ち、天井の換気口のサンに衣類を通し、縊首していた。

概要

入院当初は希死念慮を仄めかす言動もあり、大部屋のトイレでも同様の行為をしているが、その時は未遂に終わった。
 事故発生当時は言動もなく、行動化は見られていなかった。行動拡大を進めていた。
 また、換気口の形状を変更することを計画して入った矢先の出来事。
 発生時間は、準夜帯。夕食配膳後、20分後内服を渡そうとしたときに発見。配膳時は、変化はなく、食事は7割摂取していた。
 発見時自発呼吸なく、すぐに蘇生開始。挿管後、救急病院に搬送。一命は取り留めるが、意識戻らず、半年後に転院先で死亡。

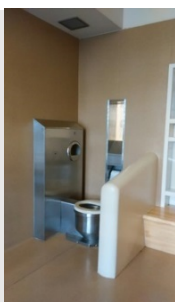
要因

一度未遂を起こしていたが、隔離室であり、状態は安定していたため、安心していた。
 換気口は、トイレの上に立てば届く位置にあり、リスクがあった。
 換気口のサンは衣類の袖が通せる形状だった。

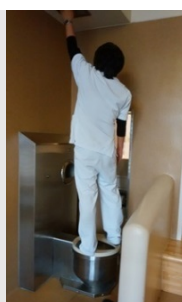
対策

構造的な改築は難しいため、換気口の形状を変えた。 網目状の金属で保護。
 物を通すことが出来ないように改善。
 他の換気口も変更した。
 情報共有と行動観察

参照



室内のトイレの位置と



身長次第で天井に届くことを示した写真
 * 以前の換気口は並行に棒状の金具が等間隔で固定してありました。指は入るくらいの間隔でした。